

(1) 行政系施設

① 庁舎

施設名	市役所本庁舎	所管部署	総務部 総務課
-----	--------	------	---------

● 施設情報

小学校区	養正	配置形態	併設			
大分類	行政系施設	中分類	庁舎			
所在地	日ノ出町2丁目15番地					
代表建築年月	昭和49年1月 (築50年)	所有	土地	市		
			建物	市		
敷地面積 (㎡)	4,033	総延床面積 (㎡)	8,864			
管理運営方法	直営	従事する市の職員数	正規	—		
			会1	—		
			会2	—		
指定管理者 (指定期間)	—					
設置目的	行政サービスの中心拠点及び防災拠点としての役割を担うことを目的とする。					
開館日等	開庁時間: 午前8時30分～午後5時15分 閉庁日: 土曜日、日曜日、祝日、年末年始(12月29日～1月3日)					
災害時の機能	風水害	指定避難所	指定緊急避難場所	地震災害	指定避難所	指定緊急避難場所
		○	○		—	○(駐車場のみ)

● 施設の構成

No.	主な建物の名称	建築年月	延床面積 (㎡)	構造	地上階	地下階	耐震状況	備考
1	本庁舎	S49.1	8,555	RC	6	1	耐震補強済	
2	新倉庫	S51.6	281	S	2	—	耐震診断未実施	

● 施設に要する経費 (令和5年度決算)

(千円)

支 出								収入合計		収 支
光熱水費	施設運営費			賃借料	指定管理料	人件費	支出合計	使用料等		
	修繕費	工事費	運営費							
25,067	2,122	400	41,005	595	0	10,088	79,275	1,986	▲ 77,288	
利用者一人当たりコスト (円/人)	市民一人当たりコスト (円/人)			726		床面積当たりコスト (円/㎡)		8,719		

● 参考資料

<フロア構成>	
階層	部署名等
6階	食堂、喫茶室、組合事務所、売店
5階	議会事務局、議場、議会図書室
4階	秘書広報課、人事課、企画防災課・移住定住推進室、公共施設管理課、総務課、財政課、選挙管理委員会事務局・監査委員事務局・公平委員会・固定資産評価審査委員会事務局、市政記者クラブ
3階	道路河川課、用地課、建築住宅課、緑化公園課、都市政策課、開発指導課、東濃西部広域行政事務組合
2階	上下水道課、工事課
1階	本庁事務所、くらし人権課、文化スポーツ課、環境課、産業観光課、農業委員会、企業誘致課、会計課、市政資料コーナー
地下	電気室、機械室、書庫

※部署名等は令和6年3月31日現在

施設名	市役所駅北庁舎	所管部署	教育委員会事務局 教育総務課
-----	---------	------	----------------

● 施設情報

小学校区	精華	配置形態	併設
大分類	行政系施設	中分類	庁舎
所在地	音羽町1丁目233番地		
代表建築年月	平成26年11月 (築9年)	所有	土地 市 建物 市
敷地面積 (㎡)	3,553	総延床面積 (㎡)	9,730
管理運営方法	直営	従事する 市の職員数	正規 ー 会1 ー 会2 ー
指定管理者 (指定期間)	ー		
設置目的	(多治見市役所駅北庁舎の設置及び管理に関する規則 第2条第1項) 多治見市役所の事務の一部を処理するため、多治見市役所駅北庁舎を設置する。		
開館日等	開庁時間:午前8時30分～午後5時15分 閉庁日:土曜日、日曜日、祝日、年末年始(12月29日～1月3日) 休日開庁日:毎月最後の日曜日(4月ー最初の日曜日、12月ーその日が12月29日～12月31日に当たるときは、その前週の日曜日) ※市民課及び保険年金課の一部業務に限る。		
災害時の機能	風水害	指定避難所 ー	指定緊急避難場所 ー
			地震災害
			指定避難所 ー
			指定緊急避難場所 ー



● 施設の構成

No.	主な建物の名称	建築年月	延床面積(㎡)	構造	地上階	地下階	耐震状況	備考
1	駅北庁舎	H26.11	9,600	SRC	5	1	新耐震基準	

● 施設に要する経費 (令和5年度決算)

(千円)

支出								収入合計	収支
光熱水費	施設運営費			賃借料	指定管理料	人件費	支出合計	使用料等	
	修繕費	工事費	運営費						
18,885	3,246	264	74,668	0	0	10,088	107,149	2,395	▲ 104,754
利用者一人当たりコスト (円/人)	市民一人当たりコスト (円/人)			984		床面積当たりコスト (円/㎡)	10,766		

● 参考資料

<フロア構成>	
階層	部署名等
5階	情報課
4階	災害対策本部(大規模地震時等)
3階	子ども支援課、保健センター、教育委員会(教育総務課、教育推進課・教育相談室、教育研究所)、 駅北親子ひろば
2階	税務課、福祉課、高齢福祉課
1階	市民課、保険年金課
地下	駐車場

(1) 行政系施設

② 地区事務所

施設名	地区事務所(10施設)	所管部署	市民健康部 市民課
-----	-------------	------	-----------

● 施設情報

大分類	行政系施設	中分類	地区事務所		
敷地面積 (㎡)	—	総延床面積 (㎡)	643		
管理運営方法	直営	従事する市の職員数	正規		1
			会1		24
			会2		6
設置目的	(多治見市地区事務所設置規則 第1条) 地域住民の利益と便宜を供与するため、多治見市地区事務所を設置する。				

● 施設の構成

No.	施設名称	建築年月	総延床面積(㎡)	構造	地上階	地下階	耐震状況	備考
1	本庁事務所	S49.1	93	RC	1	—	耐震補強済	市役所本庁舎内
2	小泉事務所	H5.3	49	RC	1	—	新耐震基準	小泉公民館内
3	池田事務所	S63.11	43	RC	1	—	新耐震基準	池田町屋公民館内
4	市之倉事務所	S55.3	68	S	1	—	耐震診断未実施	市之倉公民館に併設
5	滝呂事務所	S58.5	43	RC	1	—	新耐震基準	滝呂区民会館内
6	南姫事務所	H9.8	85	RC	1	—	新耐震基準	ふれあいセンター姫内
7	根本事務所	H25.3	69	RC	1	—	新耐震基準	根本交流センター内
8	旭ヶ丘事務所	H6.3	68	S	1	—	耐震補強済	旭ヶ丘公民館内
9	脇之島事務所	H3.3	81	RC	1	—	新耐震基準	脇之島公民館内
10	笠原事務所	S59.9	44	SRC	1	—	新耐震基準	笠原中央公民館内

● 施設に要する経費 (令和5年度決算)

(千円)

支出							収入合計		収支
光熱水費	施設運営費			賃借料	指定管理料	人件費	支出合計	使用料等	
	修繕費	工事費	運営費						
280	134	0	2,067	495	0	73,803	76,777	14,311	▲ 62,465
証明書交付1件当たりコスト (円/件)	1,525			市民一人当たりコスト (円/人)	587		床面積当たりコスト (円/㎡)	97,179	

● 参考資料

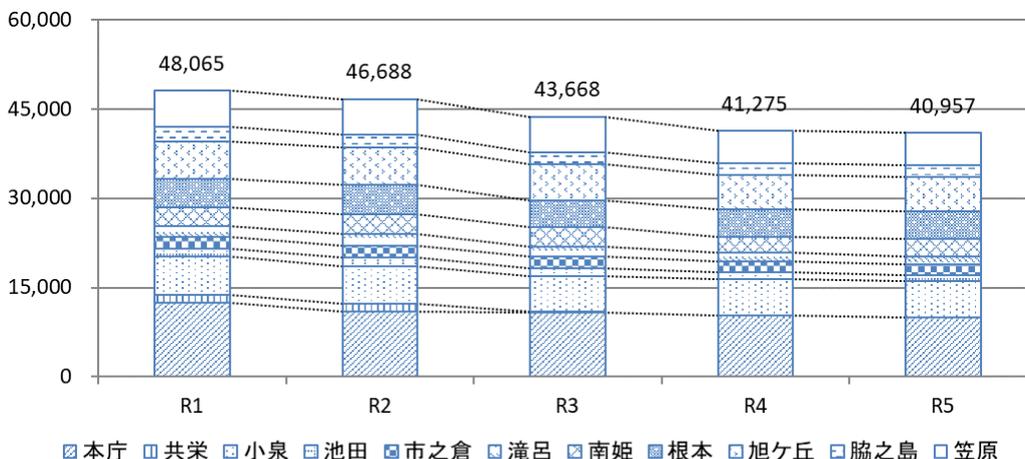
<各地区事務所の開所時間>

施設名称	開所時間
本庁、小泉、南姫、根本、旭ヶ丘、笠原	月～金曜日・・・午前8時30分～午後5時15分
池田、市之倉、滝呂、脇之島	月～金曜日・・・午前9時～午後1時 ※平成31年1月から変更

※R3.6に共栄事務所は業務移管により閉鎖

(件)

各種証明書交付件数の推移



(1) 行政系施設

③ 消防施設

施設名	消防本部	所管部署	消防本部 消防総務課
-----	------	------	------------

● 施設情報

小学校区	昭和	配置形態	併設			
大分類	行政系施設	中分類	消防施設			
所在地	三笠町2丁目21番地					
代表建築年月	昭和59年10月 (築40年)	所有	土地	市		
敷地面積 (㎡)	5,422	総延床面積 (㎡)	建物	市		
管理運営方法	直営	従事する市の職員数	正規	—		
			会1	—		
			会2	—		
指定管理者 (指定期間)	—					
設置目的	(消防組織法 第1条) 消防は、その施設及び人員を活用して、国民の生命、身体及び財産を火災から保護するとともに、水火災又は地震等の災害を防除し、及びこれらの災害による被害を軽減するほか、災害等による傷病者の搬送を適切に行うことを任務とする。					
開館日等	執務時間：午前8時30分～午後5時15分 ※救急指令課通信指令Gは午前0時～午後12時 閉庁日：土曜日、日曜日、祝日、年末年始(12月29日～1月3日)					
災害時の機能	風水害	指定避難所	指定緊急避難場所	地震災害	指定避難所	指定緊急避難場所
		—	—		—	—

● 施設の構成

No.	主な建物の名称	建築年月	延床面積 (㎡)	構造	地上階	地下階	耐震状況	備考
1	消防本部庁舎	S59.10	1,530	RC	4	1	耐震補強済	

● 施設に要する経費 (令和5年度決算)

(千円)

支出							収入合計		収支
光熱水費	施設運営費			賃借料	指定管理料	人件費	支出合計	使用料等	
	修繕費	工事費	運営費						
7,825	909	52,276	22,519	0	0	4,451	87,978	3,454	▲ 84,523
利用者一人当たりコスト (円/人)	市民一人当たりコスト (円/人)			794		床面積当たりコスト (円/㎡)	54,384		

● 参考資料

--

施設名	南消防署	所管部署	消防本部 消防総務課
-----	------	------	------------

● 施設情報

小学校区	昭和	配置形態	併設			
大分類	行政系施設	中分類	消防施設			
所在地	三笠町2丁目21番地					
代表建築年月	昭和59年10月 (築40年)	所有	土地	市		
敷地面積 (㎡)	5,422 (消防本部庁舎内)	総延床面積 (㎡)	1,514			
管理運営方法	直営	従事する市の職員数	正規	40		
指定管理者 (指定期間)	-					
設置目的	(消防組織法 第1条) 消防は、その施設及び人員を活用して、国民の生命、身体及び財産を火災から保護するとともに、水火災又は地震等の災害を防除し、及びこれらの災害による被害を軽減するほか、災害等による傷病者の搬送を適切に行うことを任務とする。					
開館日等	執務時間：午前0時～午後12時					
災害時の機能	風水害	指定避難所	指定緊急避難場所	地震災害		指定避難所
		-	-		-	-

● 施設の構成

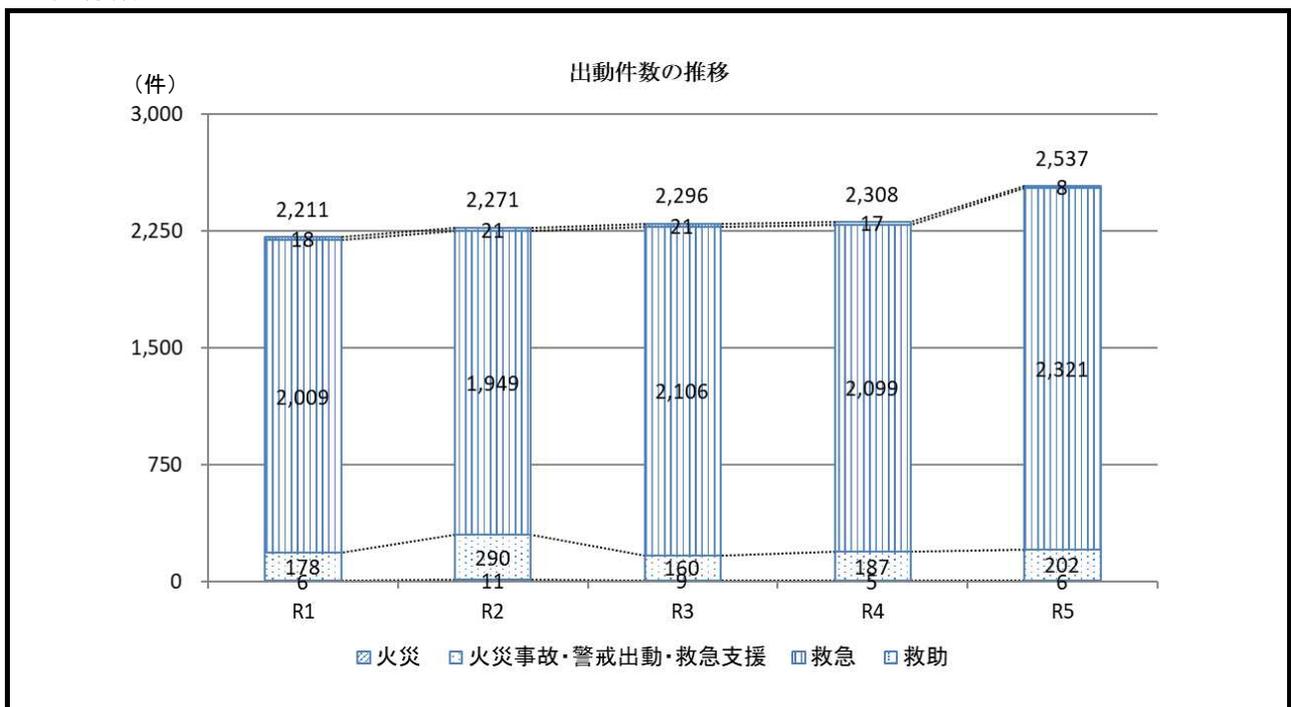
No.	主な建物の名称	建築年月	延床面積 (㎡)	構造	地上階	地下階	耐震状況	備考
1	南消防署	S59.10	1,514	RC	4	1	耐震補強済	消防本部庁舎内

● 施設に要する経費 (令和5年度決算)

(千円)

支出								収入合計		収支
光熱水費	施設運営費			賃借料	指定管理料	人件費	支出合計	使用料等		
	修繕費	工事費	運営費							
0	21	10	5,382	0	0	239,812	245,224	317	▲ 244,906	
出動一件当たりコスト (円/件)	96,534		市民一人当たりコスト (円/人)	2,301		床面積当たりコスト (円/㎡)	161,794			

● 参考資料



施設名	北消防署	所管部署	消防本部 消防総務課
-----	------	------	------------

● 施設情報

小学校区	精華	配置形態	併設					
大分類	行政系施設	中分類	消防施設					
所在地	光ヶ丘4丁目48番地の4							
代表建築年月	昭和46年10月 (築53年)	所有	土地	市				
敷地面積 (㎡)	1,601	総延床面積 (㎡)	1,076					
管理運営方法	直営	従事する市の職員数	正規	31				
			会1	1				
			会2	0				
指定管理者 (指定期間)	-							
設置目的	(消防組織法 第1条) 消防は、その施設及び人員を活用して、国民の生命、身体及び財産を火災から保護するとともに、水・火災又は地震等の災害を防除し、及びこれらの災害による被害を軽減するほか、災害等による傷病者の搬送を適切に行うことを任務とする。							
開館日等	執務時間：午前0時～午後12時							
災害時の機能	風水害	指定避難所	-		地震災害	指定避難所	-	
		指定緊急避難場所	-			指定緊急避難場所	-	

● 施設の構成

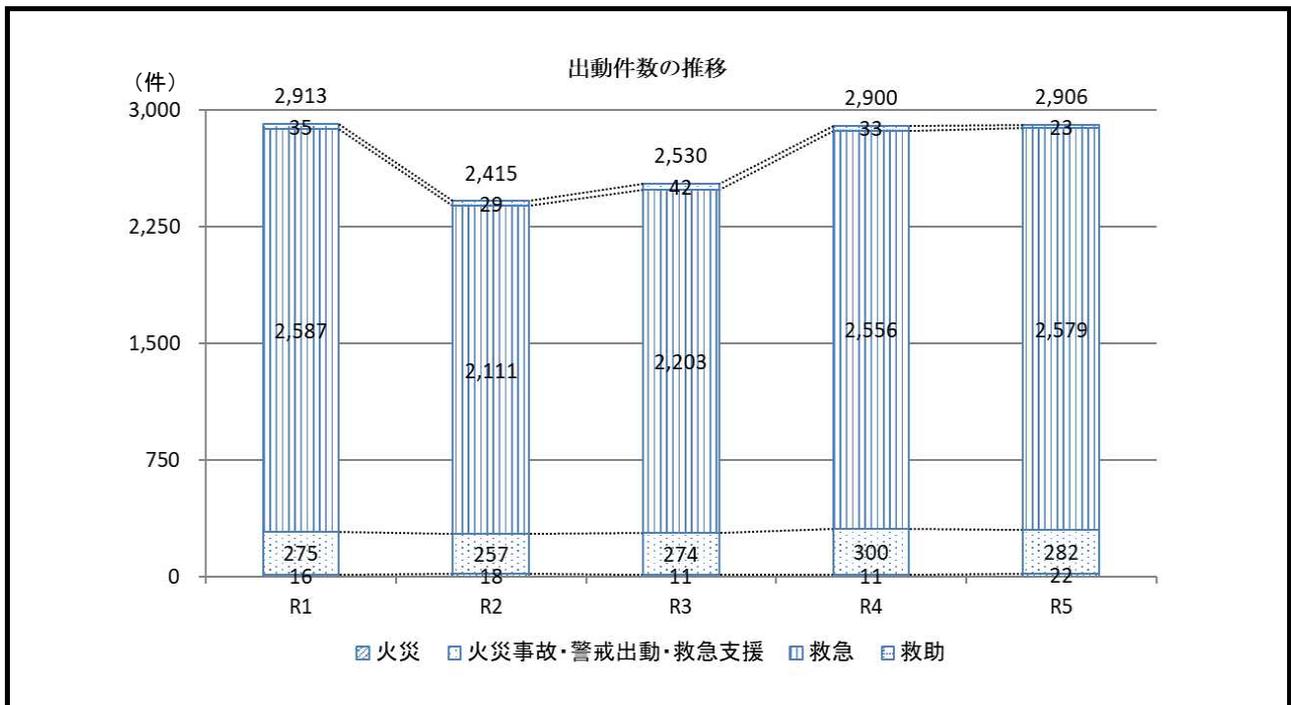
No.	主な建物の名称	建築年月	延床面積 (㎡)	構造	地上階	地下階	耐震状況	備考
1	北消防署	S46.10	952	RC	2	-	耐震補強済	

● 施設に要する経費 (令和5年度決算)

(千円)

支出								収入合計		収支
光熱水費	施設運営費			賃借料	指定管理料	人件費	支出合計	使用料等		
	修繕費	工事費	運営費							
2,129	553	0	4,039	0	0	186,409	193,129	107	▲ 193,022	
出動一件当たりコスト (円/件)	66,422		市民一人当たりコスト (円/人)	1,814		床面積当たりコスト (円/㎡)	179,337			

● 参考資料



施設名	笠原消防署	所管部署	消防本部 消防総務課
-----	-------	------	------------

● 施設情報

小学校区	笠原	配置形態	併設			
大分類	行政系施設	中分類	消防施設			
所在地	笠原町字古御所2081番地の1					
代表建築年月	昭和54年9月 (築45年)	所有	土地	市		
			建物	市		
敷地面積 (㎡)	2,369	総延床面積 (㎡)	2,558			
管理運営方法	直営	従事する 市の職員数	正規	14		
			会1	0		
			会2	0		
指定管理者 (指定期間)	-					
設置目的	(消防組織法 第1条) 消防は、その施設及び人員を活用して、国民の生命、身体及び財産を火災から保護するとともに、水火災又は地震等の災害を防除し、及びこれらの災害による被害を軽減するほか、災害等による傷病者の搬送を適切に行うことを任務とする。					
開館日等	執務時間：午前0時～午後12時					
災害時の機能	風水害	指定避難所	指定緊急避難場所	地震災害	指定避難所	指定緊急避難場所
		-	-		-	-



● 施設の構成

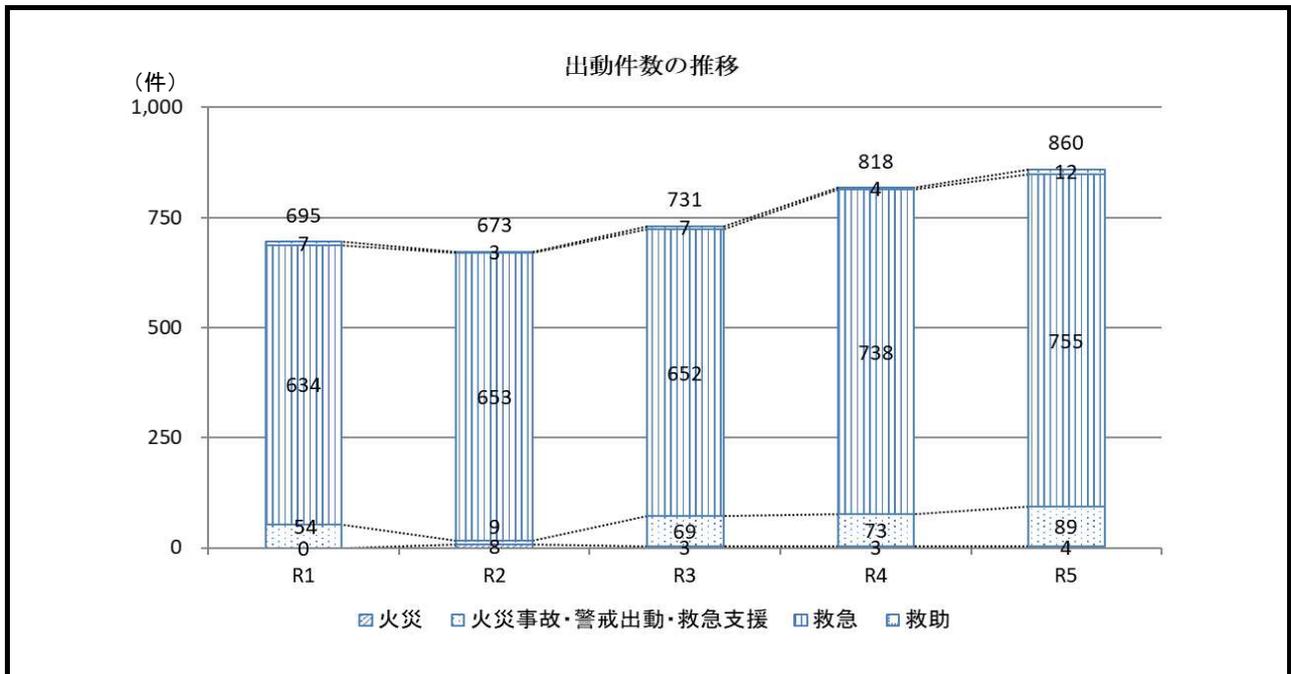
No.	主な建物の名称	建築年月	延床面積(㎡)	構造	地上階	地下階	耐震状況	備考
1	笠原消防署	S54.9	2,327	RC	3	1	耐震性あり	
2	車庫	S54.9	230	S	1	-	耐震性あり	

● 施設に要する経費 (令和5年度決算)

(千円)

光熱水費	施設運営費			賃借料	指定管理料	人件費	支出合計	収入合計		収支
	修繕費	工事費	運営費					使用料等		
3,138	295	0	3,162	0	0	83,073	89,667	313		▲ 89,354
出動一件当たりコスト (円/件)	103,900		市民一人当たりコスト (円/人)	840		床面積当たりコスト (円/㎡)	34,934			

● 参考資料



(1) 行政系施設

④ 消防分団車庫

施設名	消防分団車庫(18施設)	所管部署	消防本部 消防総務課
-----	--------------	------	------------

● 施設情報

大分類	行政系施設	中分類	消防分団車庫		
敷地面積 (㎡)	—	総延床面積 (㎡)	1,954		
管理運営方法	直営	従事する市の職員数	正規		—
			会1		—
			会2		—
設置目的	(消防組織法 第1条) 消防は、その施設及び人員を活用して、国民の生命、身体及び財産を火災から保護するとともに、水火災又は地震等の災害を防除し、及びこれらの災害による被害を軽減するほか、災害等による傷病者の搬送を適切に行うことを任務とする。				

● 施設の構成

No.	施設名称	代表建築年月	総延床面積(㎡)	構造	地上階	地下階	耐震状況	備考
1	中央北分団車庫	R1.12	108	RC	1	—	新耐震基準	
2	共栄分団車庫	S59.11	108	RC	1	—	新耐震基準	
3	中央南分団車庫	S60.11	99	RC	1	—	新耐震基準	
4	小泉分団車庫	S62.12	108	RC	1	—	新耐震基準	
5	池田分団車庫	S61.3	119	RC、S	1	—	新耐震基準	
6	池田南分団甘原車庫	H2.9	57	S	1	—	新耐震基準	
7	池田南分団三の倉車庫	H4.3	57	S	1	—	新耐震基準	
8	池田南分団諏訪車庫	H5.3	126	S	2	—	新耐震基準	1階部分
9	市之倉分団車庫	S55.3	92	S	2	—	耐震診断未実施	
10	滝呂分団車庫	H1.12	112	RC	2	—	新耐震基準	1階部分
11	滝呂台分団車庫	H11.2	108	RC	1	—	新耐震基準	
12	南姫分団車庫	S61.11	108	RC	1	—	新耐震基準	
13	南姫分団北小木車庫	H5.11	64	S	1	—	新耐震基準	
14	根本分団車庫併用詰所	H17.3	108	RC	1	—	新耐震基準	
15	北栄分団車庫	S63.12	108	RC	1	—	新耐震基準	
16	脇之島分団車庫	H3.3	108	RC	2	—	新耐震基準	脇之島公民館内
17	笠原第一分団車庫・詰所	S54.9	238	RC	1	—	耐震性あり(一部耐震診断未実施)	笠原消防署内
18	笠原第二分団車庫・詰所	H23.12	126	RC	1	—	新耐震基準	

● 施設に要する経費 (令和5年度決算)

(千円)

光熱水費	施設運営費			支出				収入合計		収支
	修繕費	工事費	運営費	賃借料	指定管理料	人件費	支出合計	使用料等		
1,709	432	0	1,365	42	0	0	3,547	0	▲ 3,547	
利用者一人当たりコスト (円/人)				市民一人当たりコスト (円/人)	33		床面積当たりコスト (円/㎡)	1,815		

● 参考資料

--